

チャンネル24

2211

2025 3 31

消費税強行実施から36年 経りの宣伝行動

3月	行事・会議など日程	支部・専門部など
31月		月末集金
4月	行事・会議など日程	支部・専門部など
1火 2水 3木 4金 5土 6日 7月 8火 9水 10木 11金 12土 13日 14月 15火 16水 17木 18金 19土 20日 21月 22火 23水 24木 25金 26土 27日	常任理事会 19:00～ 折尾支部役員会 19:00～ 陣原支部役員会 18:00～ 婦人部北九州ブロック連絡会 13:30～ 婦人部役員会 13:30～ 無料法律相談 18:30～  記帳相談会 13:30～ 	15日集金 



「二回アンケートをし」の活用

グローバル経済が進む中、時代遅れの税制でしかありません。一般国民が不公平税制のありを受けて、格差が拡大するだけです。

医療・年金・介護・子育てのいずれも、消費税導入後良くなつ

日本の消費税は、付加価値税をもとに作られています。付加価値税は、フランスが輸出企業に補助金に代わるものとして考えたもので、輸出企業を援助するという目的が強い税金です。付加価値税にはリベートを渡らせる機能があるため、日本では量付として輸出大企業に払つて

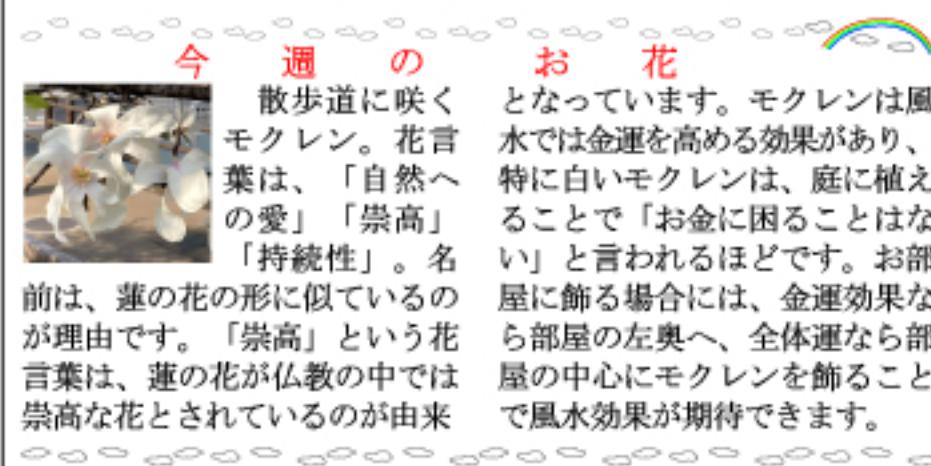
3. 13重税反対八幡戸畠実行委員会は3月25日、黒崎駅前ペデストリアンデッキで消費税減税・インボイス廃止の街頭宣伝活動を行い、民商や年金者組合など4団体から10人が参加しました。八幡西民商からは、役員・事務局含め5人が参加しました。参加者は「スタッフインボイス」「消費税5%」のプラスターを掲げアピールし、道行く人にチラシを40枚配布。消費税引き下げに「賛成」か「反対」を問うシールアンケートの協力を呼びかけました。

清水事務局長は、「消費税導入から36年、経済とくらし壊した悪税は廃止に。消費税導入後

経済、くらしは悪化し、社会保障は改悪の連続、消費税減税で負担能力に応じた税制実現し、安心して暮らせる社会に」と訴えました。



参加した各団体の皆さん



令和9年には2割特例廃止・・消費税納付が倍に!?

東部支部 班会⑦

東部支部は、3月4日に穴生市民センターで班会を行い、役員含め7人が参加しました。

参加した方には、「この前作成したけど、帰ってノートを見返していたら所得が間違えていたので、書き換えの確認にきました。」という方もいて、早めに班会に参加していくよかったですと話されていました。その後、役員と話している中で、「支部が合併して、班会の会場が減ったし回数も減ったけど、合併したことでの会場と違う会場からも、参加を選べることになったのは本当にいいことだったと思う。その甲斐あってか、それぞれの会場で参加者がちゃんといたし、役員も2人3人と参加出来て会員と交流出来たので、本当に良かったと思う。」という話もあり、別支部だった会員の交流もできて良かったと思います。

最初から最後まで、班会にご協力いただきました役員の皆様、本当にありがとうございました。

東部支部担当 中園

折尾支部 班会④

折尾支部は、3月4日に光貞市民センターで班会を開催し、4人が参加しました。

小売業の会員は、「店舗をリニューアルして、減価償却の計算ありますか?」と下書きを持って来られて確認作業と一緒にしました。サービス業の会員は、

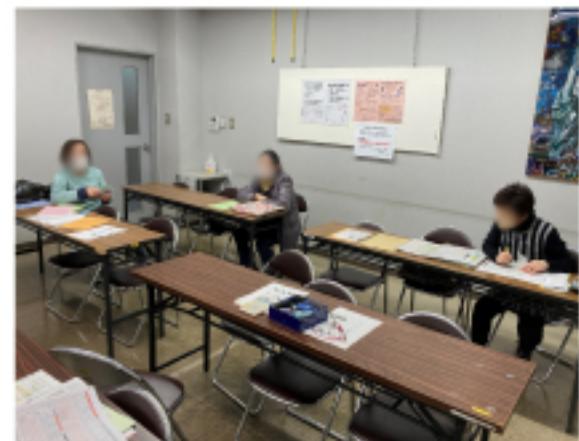
「売上と経費の計算をしてきましたけど、最近病院ばかり行って、頭がボーッとして出来ているか心配です」と病気になり身体について不安があり、「売上が少ないのに、インボイス登録しているので、

消費税を払わんといけないから大変ですよ」と利益が減り商売がやりにくくなつた事と話します。

皆さん「収受日付印が廃止って税務署もいけんよね。なんでこうなったの?」と、納税者を無視して決めたことに、腹が立ちます。

3.13重税反対全国統一行動に参加して、収受日付印の継続を求める請願書と一緒に税務署に提出しましょう。

折尾支部担当 正岡



光貞市民センター 班会の様子

香月支部 班会②

香月支部では3月5日、香月市民センターにて班会議を行い、11人が参加しました。

「生命保険の計算はどうするの?」「定額減税って何?」と分からぬところは相談しながら自主計算・自主申告を進めました。

インボイスによって消費税の申告を迫られた会員もいました。令和9年以降、2割特例が廃止されれば納税額が倍になる方も。中小業者つぶしのインボイス・消費税は廃止にしなくてはなりません。

香月支部担当 清水

折尾支部 班会⑤

折尾支部は、3月5日に折尾東市民センターで班会を開催し、5人が参加しました。

鉄工業の会員さんは、体調を壊し病院通いが増え息子さんが記帳と申告することになりました。「事業継承はどうですか?」と尋ねましたが、「父への仕事がくるのでまだ考えていません。」との事でした。公的年金の源泉徴収票が見当たらず、特別徴収の介護保険料も後期高齢者医療保険料も分からぬとの事で、再発行して貰い後日事務所に持ってくることになりました。署名にご協力と3.13重税反対全国統一行動への参加をお願いし、快諾して頂きました。

消費税5%引き下げ・インボイス制度廃止、国保の傷病手当と出産手当を求める、所得税法第56条の廃止の3つの請願署名と、収受日付印の継続を求める個人請願を会員の皆さんにお願いしていますが、ほとんどの方が書いてくれました。収受日付印の継続については、銀行や公共に提出する時に、トラブルがおきないか全員心配されていました。

折尾支部担当 正岡



折尾東市民センター 班会の様子

新年会実行委員会 お疲れ様反省会

文化レクリエーション部会(新年会実行委員会)は、3月22日にお疲れ様反省会を東部支部会員の店(李さんの店)で行い、事務局含め8人が参加しました。

毎年新年会後に、「反省会のようなことをして意見交換した方がいいんじゃないかな?」というような話にはなりますが、みんな確定申告や班会に忙しくなることもあります、中々行いませんでした。今年は実行委員の宮崎さんの扇動もあり開催することに。参加した実行委員からは、「今年みたいに、誰かを呼んで余興をするより、会員が参加するような新年会の方が楽しみもあって良かった。」「抽選会もやり方をもうちょっと工夫したらもっとくなるかも」「やっぱりbingoゲームは一人一人が熱くなれるから楽しみになるよね」などなど、多くの意見交換を行うことができ、また来年も実行委員として宜しくお願いしますと話、終了となりました。

普段、別の支部の方と食事をしながら交流をすることがなく、役員や会員同士の交流とゆう意味でもいい会になったと思います。新年会等、民商の行事は会員主導で開催しています。みなさんも参加や実行委員としてご協力をお願いします。

文化レクリエーション部会担当 中園



お疲れ様反省会 集合写真